日鳥学誌 39: 65, 1990

日本におけるズアオアトリ *Fringilla coelebs* の初記録

小 杉 和 樹

1990年4月11日—18日、北海道利尻郡利尻町沓形字緑町 (45°11'N, 141°09'E) にある民家横の庭で、1羽のズアオアトリ *Fringilla coelebs* を観察したので報告する。この庭は 40 m² ほどの広さで、サクラなどの樹木や数種の園芸植物が植えられており、二方が往来の少ない道路に面している。

観察された個体は雄で、頭部が青灰色の夏羽であった。風切羽と尾羽には損傷は無かった。この鳥は上述の期間中、毎日不定期に出現し、庭の地面で種子類を採食していた。採食していないときは、庭の樹木の枝にとまっていたが (Fig. 1), ほとんどの時間を採食に費やしていた。また、稀にスズメ *Passer montanus* 3羽と行動を共にすることもあった。

ズアオアトリは西ヨーロッパが主な分布域で、冬期でも中央アジア付近までが分布東限であり (FLINT *et al.* 1983), 稀な迷鳥であろう。観察時の気象は、大陸で発生した低気圧が発達しながら北海道を東へ通過した直後で、風は西から東へ強く吹いていた。このような気象条件が迷行の一要因になったと考えられる。

Fig. 1.

引用文献. FLINT, V. E., R. L. BOEHME, Y. V. KOSTIN & A. A. KUZNETSOV, 1983. Bird of the USSR. New Jersey, Princeton Univ. Press.

The First Record of the Chaffinch from Japan. A single male of the Chaffinch *Fringilla coelebs* was observed at a house garden, Rishiri Island, Northern Hokkaido in April 11-18, 1990. This is the first record for this species in Japan—Kazuki KOSUGI.

Author's address: Fujimi-cho, Kutsugata, Rishiri, Hokkaido 097-04. 北海道利尻郡利尻町沓形字富士見町。